横須賀市議会議員選挙
平成27年4月26日 執行
# 選挙公報
横須賀市選挙管理委員会

## あなたの声 聴きます 届けます

自由民主党公認
# 南まさみ

**守り育てる 地域の底力**

**❶世代をこえて集う寺子屋づくり**
地域の人々が主役になれる居場所、異世代の交流の場をつくります。

**❷子は宝 子育てを支援します**
駅中・駅近に病院と連携した保育所づくり
ショッピングエリアにお子さんを預けられる託児所づくり
少負担の学童保育所づくり
中学校給食の実現

**❸横須賀創生 横須賀ブランドづくり**
在日米海軍、海上／陸上自衛隊を資源と捉えた特色ある街づくり
地域にある、資源・歴史を活かした、地域ブランドづくり

日々の活動は："南まさみ"で検索

南まさみさんを推薦します　衆議院議員　小泉進次郎

プロフィール ◆昭和29年生まれ ◆61歳 ◆吉倉生まれ逸見育ち ◆県立横須賀工業高校電気科卒 ◆在日米海軍横須賀基地勤務 ◆横須賀市・神奈川県 PTA 会長 （社）日本 PTA 副会長

---

**ハートフルシティ横須賀**
横須賀の未来を、市民の生活を、全力で守り抜きます!!

## 横須賀でも 今やらなければ 市議会定数削減を！

無所属
# 野村たかひろ

**野村たかひろ プロフィール**
【生年月日】昭和34年（1959年）2月16日生れ（56歳）
【学　歴】横須賀市立公郷小学校、横須賀市立公郷中学校 三浦高校（現三浦学苑）、國士舘大学
【経　歴】前・横須賀市議会議員（2008～2012）、現・横岸4丁目副会長、横岸わんぱくなかまレクラブ」副委員長
【趣　味】サッカー、スポーツ全般、読書
● 市内のボランティア活動へ積極的に参加中
● 野里会（のせいかい）にて月一回のビーチクリーン・武山難聴学校内でのサポート活動
● 新たな政策提言として交通困難地域への地域交通システムの整備を研究中

**01 再生**
- 活性化につながる経済特区制度の提案。
- 高齢者生活における各種支援の充実。
- 企業支援、産業誘致で、就労者の増加と若者ビジネスチャンス。

**02 見直し**
- 市役所の無駄を徹底的になくし、教育や子どもたちへの投資に回します。
- スポーツ環境の充実で、健康寿命の促進や市民の生涯学習環境の両立を。

**03 整備**
- 持続可能な社会のための交通ネットワークの整備や自転車専用道路の整備。
- 災害に強く、みんなで生命を守れる街づくりを、横須賀と三浦半島に！

---

## 「福祉のまち、よこすか」をめざして

ふじの ひであき
# 藤野英明

「自殺対策」と「精神保健医療福祉」をはじめ、社会保障・社会福祉政策がライフワークです。2050年をみすえた地域包括ケア（住み慣れた地域で誰もが最期まで安心して暮らせる為の保健・医療・福祉・介護の統合）、ひとり親家庭への支援、DV・児童虐待の防止、低所得世帯への支援と「貧困の連鎖」防止、保育の質の向上、学童保育の充実、不登校・社会的ひきこもり支援、障がいのある方の生涯を一貫した支援、性的マイノリティの支援と啓発、市立病院の改革等、そして、脱原発・脱被曝！いのちと暮らしを守る政策に徹底的に取り組んでいきます。

- 逗浜生まれ、武小、武中、県立横須賀高校 卒業
- 早稲田大学 教育学部（臨床心理学 専攻）卒業
- 東宝（株）に5年間勤務（映画興行部、財務部）
- 上智大学大学院（福祉政策 専攻）中退
- 横須賀市議会議員を3期12年間つとめる
- 「市議会の質問王」＝政策提言回数、単独トップ！ →12年間全ての本会議で、市長へ政策の提案（質問）をしたのは全議員中フジノ1人でした。
- 第4回マニフェスト大賞（ベストHP賞）を受賞
- 自殺対策を推進する全国地方議員の会 前代表
- 精神保健福祉士、日本心理学会認定心理士
- NPO地域精神保健福祉機構・理事
→全国8000名が所属、最年少で理事に選任

必要な医療や福祉が十分に受けられないのに、国保・介護保険や消費税等はみな値上がりし、生活は苦しく、誰もが多くの悩みを抱えています。市長の交代で政治が変わると信じたものの、何も変わりませんでした。そして、横須賀市の人口流出は全国ワースト1位となり、自殺も前年比17人も増加しました。
それでも僕は絶対にあきらめません。政治家として12年間、現実を変え続けてきたからです。実現した政策は数えきれません。
約20年前、僕はうつ病とパニック障がいを発症し、今も闘病中です。父は11年前から植物状態で障がい1級です。だから、僕は社会福祉がどれほど重要か、他の誰よりも知っています。だから、僕は命をかけて政治家として毎日全力で働いてきました。
これからも、僕はこのまちを変えていきます。
いのちを守る、誰もが"希望"を感じることができるまち、ここのまちに暮らして良かったと誇りを感じられる、福祉のまち、よこすかを必ず実現していきます。

**だから、おれをこきつかえ！**

41才 無所属　「藤野英明」で検索を→　www.hide-fujino.com
12年間の詳しい実績と政策はホームページをご覧下さい

---

## 3期目への挑戦！

**説明責任**
困難な状況を乗り切るために、あらゆる機会を捉えて説明責任を果たし、解決に向け皆様と課題を共有してまいります。

**効果的施策**
財政状況の厳しい今こそ、如何にきめ細やかな効果的施策が取れるか、知恵を絞ってまいります。

**次世代へ**
こどもたちへ、良いかたちで渡すために、汗を流してまいります。

**プロフィール**
1947年（昭和22年）市立久里浜小、県立逗浜高校卒
1971年（昭和46年）慶応大学法学部法律学科卒業
横須賀市議会議員選挙初当選
総務常任委員会委員長、決算特別等の委員会委員を歴任
2007年（平成19年）民生常任委員会委員長、
2011年（平成23年）横須賀市議会議員選挙と同日当選
教育福祉常任委員会委員長、
都市整備常任委員会副委員長

**実績はこれ！**
- 市民病院の民営化を推進
- 救急医療センターの移転を推進
- ごみ処理施設建設を推進
- 基盤整備の推進（平作川・開国橋の耐震工事、ハイランド2丁目バス通りの道路改修工事等）

**メッセージ**
4年前、今までに捉われない姿勢で、市政に取組むとの抱負を述べました。そうしたことから市営住宅駐車場の入居者以外への貸出しを進め、新たな財源確保を実現いたしました。東日本で「初」とのことで、引き続きこれからも柔軟性をもって、市政に取り組んでまいります。

保守系無所属（現職2期）
# 杉田さとる

推薦 横須賀三田会 横須賀菊友会

---

**出あい ふれあい 支えあい**
3つの心を大切にします

本名：森　歩三（あゆみ）
昭和55年4月5日生まれ
市立城北小学校
湘南学園中・高等学校
北里大学保健衛生専門学院
横須賀共済病院　看護師勤務
NPOしんわ　ホーム召喚師勤務
現在・・
（有）きたと代表取締役
しんわビル管理等ファンド理事

# 森あゆみ（自民党）

**1．森あゆみのやりたいこと・・・**
- ○介護と保育を充実させたい
  働く人の応援
- ○横須賀を英語の話せる街にしたい
  保育園から英語教育・英語しか使用できない店
- ○中学校まで完全給食

**2．横須賀を豊かにするには・・・**
- ○横須賀米海軍基地に食料品・雑貨等を地元業者からの納入
- ○自衛隊基地・防大・公立学校に食料品・雑貨等を地元業者からの納入
- ○地産地消の商品を育てる
- ○市外から来てくれるイベント等を企画する

以上を森あゆみは、積極的に応援をしていきます。

**○知的障害や障害者を、行政が雇用する制度を作りたい**
市役所が雇用することがベストです
事業者が寄付等をしやすい制度をつくることです
市役所に行くことで、年金程度の収入が貰えると良いです

**○生活保護者も行政が雇用する制度が必要です**
市役所が雇用することがベストです
少しでも働くことが出来る人には、環境を作ることです

---

## "皆様と市政の架け橋に"

**わたしの政策**

**住民福祉の向上**
地域の方が安心してかかれる医療体制の確立を目指します。
増え続ける介護ニーズの受け皿づくりに努力します。

**地域産業の発展に向けて**
土を守る農業が豊かな海を取り戻すために必要です。農業・漁業・観光・地域の企業が発展できる環境整備をしていきます。

**次世代の育成に向けて**
すべての子供が将来社会人として街づくりの主役となれるように、質・量ともに充分な教育環境を創っていきます。

**安全安心の街づくり**
横須賀の防災対策・避難所対策・空き家対策に取り組みます。
暮らしを守り、未来へつながる街づくりを目指します。

主な略歴 昭和30年11月29日生まれ、獨協大学外国語学部卒業
横須賀市議会議員3期、議会制度検討委員会、医療環境問題特別委員会、廃棄物処理等特別委員会、防災体制等整備特別委員会などの委員長を歴任。地域の防災・安全安心活動を積極的に推進。

# 青木てつまさ（無所属）

---

## 教育は未来への架け橋！

**くらし [Life]**
- 高齢者や障がいのある人も安心してくらせる術、農災に強い街づくりにとりくみます。
- 出産・育児、介護等、地域医療の課題や「市民病院」の医療の充実にとりくみます。

**教育 [Education]**
- 25年間の教員経験をいかし、子どもの学びを保障するための条件整備につとめます。
- 「教師が子どもと向き合う時間の確保」のため教師の多忙化の解消にとりくみます。

**地域 [Areas]**
- 三浦半島の多様な生物を保全し、環境問題や地域の課題にとりくみます。
- 西地区の交通渋滞の解消と利便性の向上のために、バス路線の新設にとりくみます。

**平和 [Peace]**
- 日本国憲法の理念を暮らしにいかします。
- 原子力空母の母港に起因する問題にとりくみ市民の安心・安全が保障される街づくりをすすめます。

**くらし・教育・地域・平和「つなぐ」ことが仕事です。**

# 長谷川昇（はせがわ のぼる）
無所属 52歳

**【長谷川のプロフィール】**
◎1962年6月横須賀市長坂に生まれる。 ◎大楠小・中学校卒業
◎県立横須賀高校（33期）卒業 ◎明治大学政経学部政治学科卒業 ◎三浦高校講師 ◎1991～1998年、鴨居中学校教諭
◎1998～2010年、池上中学校教諭 ◎2007～2010年、三浦半島地区教職員組合書記長
◎2011～横須賀市議1期

公式HP http://hasedon.info/
はせどん 検索

「つなぐ」はせどん

---

**【地域主権】**
**【生活重視】**

NPO法人　かながわ健康づくり歯科ネットワーク　理事長
かながわスポーツ健康づくり歯学協議会　学術常務
一般社団法人 横須賀プラ協会 代表理事
一般社団法人 横須賀ダーツ協会 代表理事
http://www.muramatsu-hitoshi.com

◎維新の党は、現在国が行っている中央集権体制を見直し、地方の創意工夫を引き出し、元気に満ちた国づくりを進めるため、地方分権国家に国の形を変えることを主張しています。

**【横須賀を元気に】**
私の政治活動の基本は、自らが行動し、関わりを持った方々に直接評価してもらうことだと考えています。そのため、その活動が縁で多くの市民団体と関わりを深めました。
そこで、今までに培った経験と人脈を活かし、多様な主体で構成される「元気な街づくり」を目指します。
◎維新の党は、特定の企業・団体・組合等、組織による支援を一切受けずに政治活動を行っている「しがらみの無い」「組織に囚われない」政党です。

**【脱しがらみ】**
本来、市民目線・生活重視で選ばれるべき地方議員が、現在は企業・職域団体・労組など経済重視の政治組織によって選ばれてしまいます。そのため多くの議員は選挙でお世話になった組織に囚われてしまい一向に改革が進まず、結果として地方自治体にも膨大な借金が残ってしまいました。
今までの「しがらみ選挙」から脱却して、ここ横須賀を「生活重視の街」に変えて行きましょう。

維新の党公認候補
# 村松仁志（むらまつ ひとし）

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

横須賀市議会議員選挙
平成27年4月26日 執行
# 選挙公報
横須賀市選挙管理委員会

## 山本けんじゅん（やまもと）
34歳 無所属

＼＼ ONE FOR ALL, ALL FOR ONE!! ／／

**山本けんじゅ プロフィール**
1981（昭和56）年4月8日生
**うな荻**の長男として誕生（現在34歳）
大矢部中学校卒業
横須賀市立工業高校（現 横須賀総合高校）卒業
帝京大学経済学部経済学科卒業
日本代表としてアメリカ・キューバ・台湾などの国際大会等を経験
2003年 **読売ジャイアンツドラフト6位入団**
引退後、スポーツマネージメント勉強のため豪州在住
2008年 ㈱サンリツ入社（輸出入業務担当）
2011年 ㈱エレクトロデザイン入社
現在…NPO法人JAA横須賀 専務理事

**スポーツ環境の充実**
- **生涯現役・健康寿命** 子どもから高齢者の運動生活の充実
- **日米親善交流** 子ども達の英語環境をスポーツから
- **横須賀から甲子園** 全ての競技から日本代表選手を

**高齢者福祉と子育て支援**
- **医療・予防福祉の充実** 高齢者の健康寿命の取組み
- **中学校完全給食の実現** お母さん・働く女性を積極的支援
- **小児医療費の無料化を中学校卒業まで**

**議員定数削減**
- **議員意識の向上** 少数精鋭による議会運営
- **審議の効率を図る** 議会の合理・スリム化
- **削減による財源捻出**

**企業誘致と街おこし**
- **横横道路のさらなる料金の引き下げ**
- **地元産食材のPRと積極的支援**
- **高齢者の雇用機会を拡大**

**横須賀を熱くする!!** 山本けんじゅ 検索

## 小室たかえ 卓重
神奈川ネット公認

**子育ち・子育てを大切にするまちづくりをすすめます**
子育て中の親子を支え、次世代に渡って住み続けたい横須賀を作ります。子ども・子育て支援新制度がスタートした今こそ、制度を整えていくチャンスです。応援してください。

**おおぜいの市民で政治を変える！**
神奈川ネットワーク運動は、生活のゆとり見えてきた課題を市民と共に解決します。個人寄付を広げ、政治不信の元である企業団体献金に反対し、政党助成金の見直しを求めます。

**小室たかえプロフィール**
三浦市出身／追浜高校卒／聞栄学院女子短期大学幼児教育科卒／元生活クラブ三浦ブロック理事／元NPO法人WCOキッズポケット理事長／元横須賀市療育相談センター保育士／YMCAトライアングルクラスリーダー
家族：夫、息子２人　鷹取在住

**未来につなぐ働き・暮らし**

**◇子育て支援の充実**
多様な生き方・働き方に対応できるよう、「子育て広場」「一時預かり」「小規模保育」を展開します。
学童クラブは公設民間業務委託と廃能負担を提案します。
学校給食は食育と捉え、地域生産者との交流で地産地消につなげます。

**◇安心して生活できる地域社会を**
必要な人に必要なサービスが届くよう、在宅を支えるサービスを充実します。
新ごみ焼却施設計画は住民の意見を反映し、健康・環境・財政を考慮して見直します。

**◇地域経済・就労支援**
横須賀の魅力を生かした産業を育成します。起業支援や企業との連絡を密にした就労先の開拓を行います。市に「無料職業紹介所」を開設し、就労希望者とのマッチングを行います。

**◇人間の安全保障で防災・減災を**
原子力空母や基地に起因する課題に取り組み、横須賀から平和を発信します。
原発の再稼動・新設・輸出に反対します。

## 井口一彦

"希望に満ちた街づくりを目指して"

- 障害のある人・ない人や高齢者が、共生できる社会づくりに努めます。
- 観光振興として衣笠山を永年に亘り、花見ができる山にするには、今が大切です。汗を流します。
- 地域の声を市政に反映させ安全・安心な、街づくりに労を惜しまず汗を流します。

## 板橋まもる（いたばし）
公明党 公認

**市政を動かす確かな力！** 横須賀創生へ、進めます！ 私の「K3プロジェクト」

**K1 子育て・教育環境の充実**
- 妊婦から就学前までの子育てを総合的にサポートする「子ども・子育てコンシェルジュ」を導入します！
- 小児医療費無料化の所得制限を撤廃し、中学校卒業まで拡充します！
- 財政基本計画の優先順位に位置づけ、中学校完全給食の実施をめざします！
- 「スポーツのまち・横須賀」の実現へ、ナショナルトレーニングセンター拡充施設の誘致します！

**K2 健康長寿社会の実現**
- 生涯現役社会の実現のため「生涯現役プログラム」を推進します！
- 生活習慣病の予防対策として「ビッグデータ」を活用した「効果的な健康保健指導を実施します！
- 医療・介護・生活支援などの「一体的なサポート」ができる「地域包括支援システム」を構築します！

**K3 観光産業の育成で新たな雇用の創出**
- （仮称）「横須賀大好き！観光事業1000万人プロジェクト」を推進します！
- 税制優遇措置を含めた「観光産業特区」を推進します！
- 新たな魅力ある横須賀ブランド創造のため、官民挙げた戦略的な取り組みを推進します！
- 横須賀ゆかりの「坂本龍馬」を「テーマとしたNHKの大河ドラマ」を誘致します！

**実現しました**
- 小児医療費無料化を小学校6年生まで拡充しました！
- 観光を新たな基幹産業にするため、観光立市推進条例を制定しました！
- 医療費の適正化と効率化を図るため、国民健康保険財政健全化計画を策定しました！
- 横横道路の料金値下げ（来春予定）へ太田国交相への直接要望を実現しました！

**プロフィール**
●昭和33年6月10日生まれ●県立横須賀高校（第29期）●明治大学政治経済学部卒業●現在、横須賀市議会議員／全国市議会議長会　基地協議会会長／ナショナルトレーニングセンター拡充施設 横須賀誘致委員会副会長／ヨコスカ海軍カレー議員連盟会長●汐見台在住　●家族／妻と２男の４人家族　●座右の銘／温故知新

## 井まさと（永井）
無所属 38才

*無所属現職１期永井まさとの よこすか再生ビジョン*

**夢よこすか**

日本全体の人口減少が止まらず、横須賀のみならず地方都市の行く末が危惧されています。子どもを生み育てやすい環境をつくり、子どもを増やすことによってのみ明るい未来を予見することができると信じます。地域独自の政治のあり方を見極めながら、将来に夢が持てる地域づくりに全力を尽くす所存です。

**コミュニティーに絆を！**
- 赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせるコミュニティーの形成・維持・発展に努めます
- 地域医療の充実に努めます
- 防災に強いまちづくりに努めます

**誰もがあこがれるまち よこすかを！**
- 市内の雇用促進に努めます
- 子育てしやすいよこすかを目指します
- 学童保育の負担軽減と待機児童問題に取り組みます
- 国際交流都市よこすかを目指します
- 伝統文化を継承し育めるよこすかを目指します
- 議員定数・議員報酬削減による議会費削減を目指します
- 政策の形成ができる議会の質の向上に努めます

横須賀に生まれる
横須賀市立鴨居小学校卒
横須賀市立鴨居中学校卒
神奈川県立横須賀高校卒
東京工業大学工学部
経営システム工学科卒
カナダ留学
(株)イーオン・イースト・ジャパン
（英会話のイーオン元講師）
鴨居八幡神社神主
鴨居体育振興会会長

## はたなかりょう

世界中で一番大切な市民のために！絶対にあきらめない！

横須賀市民のみなさん！こんにちは。「はたなかりょう」です。

このたび、「この町をあかるく元気にしたい！」という高い志で横須賀市議会議員選挙に立候補しました。全部一人で選挙をします。選挙予算は５５万５千円です。もちろん当選が目標です。能力も体力も誰にも負けない自信があります。地元長井の出身で中学時代は生徒会長をしていました。県立横須賀高校・神奈川大学を卒業。神奈川県職員として１８年間在籍し、県庁では出納局出納課、県企業庁経営局経理課で働いていた、まさに「県庁の☆」です。地元の農業・漁業を大切にし、消防団活動を全面的に支援したいと思っています。とにかくバスケットボールが大好き！一生懸命頑張りますので、ご支援よろしくお願いします！。

## つのい基（もとい）
（無所属）

**これからの横須賀 一緒につくろう**

横須賀でいちばんの繁華街、横須賀中央駅周辺が寂しくなっています。若い人が減り、高齢化が進んでいます。
でも、私が生まれ育った横須賀は住みやすい街です。首都圏にあって気候は温暖、緑も豊かで、地元の海の幸や野菜もおいしい街です。また、誇りある歴史のある街です。
私は、そんな横須賀の街が好きです。
市内で働く場所が減っていることは、大きな課題です。みんなが安心して暮らせる横須賀にしたい、それが私の願いです。
もっと元気な、もっと住みよい街、横須賀をめざして、これからも全力を尽くしてまいります。

**プロフィール**
1954年 横須賀市佐野町生まれ
鶴久保小、不入斗中、県立横須賀高校、電気通信大学を卒業
1977年 横須賀市役所に就職（18年勤務）
1995年 横須賀市議会議員に初当選後、5期連続当選
【現在】 教育福祉常任委員会 委員
市議会だより編集委員会 委員長
アマチュア無線非常通信連絡実行協議会 相談役
社会福祉法人ユーアイ21 理事
知的障害者グループホーム・マリオ 理事
地域作業所わたぼうし 運営委員 など
<ホームページ> http://members.jcom.home.ne.jp/motoi-ofc/

## おばたさおり
無所属

**子どもの育ちを支えます。**
- 教育環境の充実　・子どもの人権を守る
- 英語教育の推進　・学童保育改革
- 中学校完全給食の推進

**見直そう、地域の力。**
- 地域ビジネスの推進　・地域と学校をつなぐ
- 廃止された施設の活用促進　・介護する人を孤立させない

**誰もが、暮らしやすいまちへ。**
- 障がいのある方の働く場を確保　・若者の自立をサポート
- 介護予防の促進　・議員定数・議員報酬の見直し

**30年後も現役です。未来をつくる29歳。**
あなたは横須賀が好きですか。
このまま人口減少が続き、横須賀の未来が先細りしていくのを見過ごすわけにはいきません。生まれ育ったこのまちの未来を切り拓いていく―そんな思いから政治活動を始め、「おばちゃん通信」を発行してきました。
子ども・若者の育つ環境をつくり、地域の魅力を活かし、子どもから高齢者、女性も男性も障がいのある方もすべての人たちが生きやすい、本気の共生社会を実現します。

**Profile**
小幡沙央里（おばたさおり）
「生年月日」1985年10月3日生（29歳）【趣味】歌（声楽、コーラス、ゴスペル）、読書
1998年 横須賀市立平作小学校卒業
2001年 横須賀市立池上中学校卒業
2004年 横浜市立金沢高校卒業（52期 生徒会長）
2009年 カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）政治学部卒業
2008年～2009年 吉田雄人市議（現市長）インターンシップ
2009年～ 拉致問題啓発市民協の市議・県議の方々の下で地方自治政治の研究
2011年 NPO法人アンガージュマン・よこすか動務
2014年 予習塾退社（7月）。
児童養護施設ボランティア、こども若者応援団代表。
市内小学校にて
教育支援ボランティア
ホームページ saori-obata.info

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

横須賀市議会議員選挙
平成27年4月26日 執行
# 選挙公報
横須賀市選挙管理委員会

## 「戦争立法」ストップ、くらし・福祉充実を

若者の命を守る「平和の一票」をねぎしかずこへ

日本共産党
根岸 加寿子

# ねぎしかずこ

安倍政権の「戦争する国づくり」、福祉切り捨ての暴走で痛めつけられている人が多い時だからこそ、防波堤となる市政の役割がいっそう求められています。私は、みなさんと力を合わせ、いつまでも住み続けられる街にするため引き続きがんばります。

略歴
◆秋田市生まれ、東京女子大卒業、市職4期、3人の子育てをしながら、新婦人横須賀支部事務局長・夏佐野町会役員など歴任。きりたんぽ料理が得意、海と緑がいっぱいな二浦半島が大好き。

**戦争は絶対にダメ**
- ●侵略そのものの戦争立法のくわだてを許しません。
- ●自衛官をはじめ、若者の命を守るため全力を尽くします。

**くらしに心配なくらせよ**
- ●国民健康保険料・介護保険料・医療費の負担を軽減します。
- ●消費税10%増税を実施させません。

**どこでもクラスたて子育てしたい**
- ●中学校にも自校方式の完全給食を実施します。
- ●公立保育園を減らす計画を止めさせます。
- ●学童保育の保護者負担を減らします。

**環境と平和を守る**
- ●廃プラスチックを燃やす計画を見直させます。
- ●原子力空母の居座りを許しません。

**日本共産党だから…、がんばることができます**

日本共産党は企業・団体献金の禁止を主張、政党助成金の廃止法案も提出しました。ねぎしかずこは、政治をゆがめる企業献金や助成金を受け取らない共産党議員だから、市民の願いや苦しみを真正面から受けとめ、がんばることができます。

ねぎしかずこ 検索
（ブログもごらんください）

## まっすぐ前進!!

議員として3期12年、「真の改革」とは何であろうか、常に自問自答を繰り返してきました。市役所、市議会に深く根付いている「既成概念」を壊さなければ成し得ないこと。またそれは議員でないとできないこと。議員定数の削減を必ず実行し、「少数精鋭」で臨む一人として、私は「利他主義」に徹し、まっすぐに前進します。

新会派「無所属クラブ」を結成し、議会運営や政策等を審査する委員会にも堂々と意見を言ってきました。**市民のために真剣に働き、責任と役割をきっちり果たす我が会派と共に次期の更なる躍進に向け全力で突き進みます!**

**略歴**
- 1962年1月24日生まれ 0型
- 横須賀市立高坂小学校、浦賀中学校卒業
- 横須賀市立横須賀高等学校卒業
- 青雲大学経営学部経営学科卒業
- 民間社会人生活18年
- 2003年4月 横須賀市議会議員初当選（以来3期12年専業）

**3期での主な活動**
- 総務常任委員会委員長
- 建設（臨時）常任委員会委員長
- 生活環境常任委員会委員長
- 神奈川県内広域水道企業団議会議員
- 議会運営委員 他

**活動**
- 横須賀市資源回収協同組合
- 横須賀浦場事業協同組合
- 横須賀市公園野球連盟

**その他**
- 自衛官募集相談員
- 横須賀市合気道連盟会長
- 横須賀市野球連盟副会長
- 軟式野球どんぐりリーグ会長
- 横須賀市スポーツ推進委員協議会理事

# はまの まさひろ

無所属

## ひと・夢 輝くよこすか
## 市民の声を横須賀の未来につなぐ
## 働く者・生活者視点での行政の実現

1. 社会を担う現役世代を雇用・子育ての面でしっかりとサポート
2. 地元産業の育成・活性化と起業を支援、あらゆる方法で雇用の創出を促進
3. 世代や価値観、心身の障がいなど、あらゆる個性を持った全ての方々に希望と元気を届ける福祉の充実
4. シルバー・シニア世代の知識や経験を活かし、あらゆる場面で活躍の場を提供
5. 地域・関係機関との連携強化により、安全・安心なまちづくり

**プロフィール**
日産自動車株式会社 社員 追浜在住 43歳
世界初となる量産電気自動車LEAFのバッテリー組立現場の立ち上げ等、数々の新規プロジェクトに携わる。
日産自動車追浜工場 組立課 工長
日産自動車工長会 本部会長

# たかはし ひであき 英昭

愛されるまち横須賀をめざして！

## We♡よこすか

横須賀市選出の唯一の女性県議会議員
安川有里です。
任期は4月29日で終了します。
1期4年の間、私が育んで育ててきた
横須賀市政の種や芽を
このまま枯らしては申し訳ない。
市政のエキスパート・主人に、
その思いを託します。

**プロフィール**
- ◎横須賀市湘南鷹取出身 54才 浦賀在住
- ◎明治大学院修士課程修了（公共政策修士）
- ◎文学座22期生 俳優・キャスター・タレント（現在オンエアCM 宇宙人トミー・リー・ジョーンズの上司役）…etc.
- ◎前・鎌倉市議会議員
- ◎防災士、小型船舶一級、NPO法人横須賀港湾防災支援会会員、ガーディアンエンジェルス横須賀支部会員、社団法人日本BBQ運営副会長
- ◎趣味 スポーツとアウトドア料理（BBQスペシャリスト・第一回ヨコスカBBQコンテスト優勝）

1. 横須賀の美しい海と緑を守り、7世代先のこどもたちの為に負の遺産は残しません。
2. 「子どもたちが生まれて来て良かった。高齢者が長生きして良かった」そう実感できる社会へ。幼老統合ケアの「横須賀モデル」を作ります。
3. 安全・安心なまちづくり
防災・減災対策で地域主導の危機管理をめざします。
防犯対策を強化し、犯罪のないまちをつくります。

**政治信条**
**政治とは みんなの夢を実現させること**

「横須賀を日本一のBBQのまちに」
「浦賀湾マルセイユ化計画！
駅前の跡地を有効利用し、魅力ある港町に」
「JR横須賀線をもっと便利に」
など市民の方の様々なアイディア、声を届けます！

# 安川 健人 と

無所属

## 活力とやさしさがあふれる市政実現へ！

公明党 公認
# 関沢 せきざわ としゆき

**関沢としゆきのごあいさつ**

公明党の市政・県政・国政のネットワークで、これまで推進してきました横横道路の料金値下げが、平成28年春に実現することとなりました。

これからも現場第一主義で、とことん働き「活力とやさしさがあふれる市政実現へ」全力で頑張ってまいります。

皆様のなお一層のご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

《1期4年間の主な実績》
- ●ハイランド土砂災害の早期復旧を推進
- ●小児医療費無料化を小学校6年生まで拡充
- ●県会との連携で岩戸交差点に矢印信号機設置完了
- ●空き家等適正管理条例の制定を推進
- ●民泊による修学旅行誘致を推進
- ●市内全防犯灯のLED化を推進

**プロフィール**
●昭和36年4月7日生まれ●宮崎県立日向工業高校卒●関東自動車工業（現トヨタ自動車東日本）入社●平成23年市議会議員初当選●資格：ホームヘルパー2級、自動車整備士3級●家族：妻、二男、一女●趣味：読書、料理、音楽●ハイランド1丁目在住●好きな言葉「あきらめない勇気」

どうせ変わらない？！いや、横須賀は変わります。
あなたが望めば。一緒に変えましょう。変えるなら、今！

## 三世代を笑顔にする3つの政策

1. **福祉・介護** 幼老共生施設（宅幼老所）普及・推進！
2. **子育て・医療** 子育てしやすい、安心・安全・快適なまちに！
3. **"横須賀" 活性化** ドキドキ、わくわく、活気あるまちに！

幼老共生施設（宅幼老所）は、横須賀を変える。赤ちゃんからお年寄りまで、障がいのある人もない人も。様々な人達が1つの大部屋で過ごす。
みんな笑顔で大家族のようなデイサービス。
詳しくは、ぜひホームページを見てください。 http://koji-kameda.com/

**亀田こうじ プロフィール**
- 略歴 汐入町在住。大阪学院大学、自衛隊横須賀病院准看護学院、高津看護専門学校卒業。海上自衛隊（自衛隊横須賀病院など）、セントケア衣笠デイサービス 横須賀共済病院で勤務。2014年12月退職。
- 資格 看護師 メンタルケアカウンセラー 障がい者スポーツ指導員
- 所属 消防団第一分団
- 信条 自衛官の服務の宣誓を胸に、横須賀市を良くする為活動します。

自衛隊育ち【看護師】
# 亀田 かめだ こうじ

無所属 34歳

無所属
# 山口 やまぐち みちお

（70歳）

六期二十四年の横須賀市議会議員として得た経験と実績、そして、持ち前の情熱と行動力を活かした実行力で、横須賀を「生き生きとした街・横須賀」「市民が住んで良かった街・横須賀」と思える街へ、市民のための市政を実践するため、あなたの「声」を実現します。

**信条**
- 一、さらに厳しい視点で、市政をみつめていきます。
- 一、頑丈な双肩で、街づくりに対する大きな期待を担います。
- 一、あたたかいハートで、健全な青少年の育成に寄与します。
- 一、軽快なフットワークで、地域経済の活性化を推進します。

**略歴**
- ●第七六代・第七八代横須賀市議会議長
- ●議会運営委員会委員長
- ●議会基本条例検討委員会委員長
- ●汐入宮元青少年活動推進の会会長

MICHIO YAMAGUCHI
お子様からお年寄りまで
誰もが生きがいをもって暮らせる
横須賀をそんな希望のあふれる街へ……
**情熱・行動力・リーダーシップ**

## 36年間の横須賀市・上下水道局職員の経験をいかして

1. **より良いお客様サービスの向上**
「公共の福祉」のため、市民サービスの向上
2. **安全で安心な街創り**
民有地防災工事、急傾斜地崩壊対策事業の促進を
3. **「できない」より「できる」理由を**
できる理由を一緒に考えましょう
4. **家庭の躾・学校教育・近所の絆**
「賢く強い日本人を育てる」教育を
5. **中学給食の実現**
6. **コミュニティバスを走らせましょう**

**さいか一郎 プロフィール**
次世代の党 新人
昭和29年3月生まれ、衣笠小学校、池上中学校、三崎高校、日本大学理工学部土木工学科卒
昭和53年横須賀市役所に就職、補修課、がけ地対策課、傾斜地保全課、その後上下水道局に異動、平成26年技術部副部長で退職。
特技は水泳、マラソン、自転車
第3回アジアトライアスロン選手権in韓国に日本選手団長で参加、全種目優勝。

次世代の党
# さいか一郎



この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

横須賀市議会議員選挙
平成27年4月26日
執　行
# 選　挙　公　報
横須賀市選挙管理委員会

## 子供たちに何をのこすか！
### 取り戻そう、にぎわいと温もりを！

**上地克明**（かみじかつあき）

**4 Policies**

**❶ 行政及び財政改革の徹底**
本市財政を更に精査し、議員定数削減を始め、徹底した行財政改革の推進

**❷ 地域主権の確立**
国と地方の役割や財源の徹底した見直し

**❸ 横須賀の活性化への取り組み**
定住人口や観光人口を増やすための仕掛けづくり

**❹ 地元商工業の再生**
経済の活性化と雇用機会を増やすための政策提言

衰退の一途を辿る横須賀にとって、企業誘致や定住人口増加政策、また子育て支援や社会福祉の充実はもちろん焦眉の急です。しかし同時に、議会も含めた行財政改革の徹底とともに、横須賀に住み働く人々の生活を下支えするセイフティーネットとしての「仕組み」も重要と考え、「地域を支える条例」と「中小企業振興基本条例」を立案しました。この条例を実効たらしめる為、地域主権者として、大胆な政策実現を求めていくことが、私に与えられた責務と考えます。

●プロフィール●
● 1954年 横須賀市吉倉町生まれ。逸見小・桜台中・横須賀高校を経て早稲田大学商学部卒。●田川誠一秘書、新自由クラブ広報副委員長。現在、横須賀市議会議員、社会福祉法人理事。●ニューウィング横須賀地域主権会議代表。●信条：一人では何もできない。しかし、一人で始めなければ何も始まらない。●家族構成：妻、息子二人

## 確かな実現力で、実績ヒカル！石山みつる！

公明党公認
**石山みつる**（いしやま）

**ごあいさつ**
市会議員として1期4年間、皆様から頂いた市民相談は1、066件を数え、誠実に迅速に対応してまいりました。公約に掲げた防災体制の強化についても被災者支援システム（災害ネット）の導入やインフラ整備強化等を実現し、一つ一つ実績を積み重ねてまいりました。今後も横須賀のため、市民の皆様のために全力を尽くしてまいります。
何卒、ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

《1期4年間の主な実績》
●災害時の被災者支援システム（災害ネット）を導入！
●老朽化トンネル（追浜・櫻戸）の整備促進！
●沢山小学校前の崖の擁壁補修工事を実現！
●小児医療費無料化を小学校6年生まで拡充！
●24時間対応の定期巡回・随時対応型訪問介護サービスを導入！
●京急逸見駅舎のエレベーター設置促進！
●浦郷小学校前市道に防犯用の道路照明灯を設置！
●谷戸地域でのゴミ収集所の高台への移設！

■石山みつる プロフィール
●昭和35年9月27日生（54歳）●追浜本町2丁目在住●市立夏島小学校・市立追浜中学校・県立津久井浜高校・都立工科短期大学（現　首都大学東京）卒業●平成22年（株）日本航空退社●家族/妻・二男二女の6人家族

## 社会を支える高齢者 応援します！

無所属・人情派
**伊関こうじ**（いせき）

**1. こころ通う街へ！「高齢者福祉と子育ての充実」**
老後も活き活き生活できる環境整備と、子育て世代の方が安心して住み続けられる“よこすか”を実現します。

**2. 働きやすい街へ！「経済と雇用の促進」**
企業誘致はもとより、地域社会の活性化のため、市民の方が地元の商店で購入し消費する、『BUYよこすか』運動を推進します。

**3. 安全・安心の街へ！「安全環境の確立」**
地域防災の強化、災害時避難所の整備などにより、大規模災害に対応する体制づくりを進めます。

伊関こうじプロフィール
1963年　福島県会津若松市に生まれる
1989年　横浜国立大学　経営学部卒
1989年　日本ビクター㈱入社
（現 ㈱JVCケンウッド）
2003年　横須賀市議会議員初当選
以降　3期連続当選

## 前回選挙から4年　何が良くなったのか？　改革はどうなった？
## 何もできなくても　せめて、環境だけは守ろう

**無駄遣いのシンボル「平作・長坂のごみ焼却場」**
**補助金欲しさに建設　日本一のごみ産業育成へ**

**総費用３００億円超す市の命運を賭けた大事業だって　借金３０００億円あるのにね！**
・広域事業という名の地方衰退策に乗せられた横須賀市
・西武鉄道の開発事業に加わり税金で道路やＩＣ建設へ
・半径３キロ以内に住宅密集。ダイオキシンや水銀など有毒物質　三浦半島全域に拡散
・健康被害拡大し高齢者・子どもたちを直撃！

大赤字３兄弟の芸術劇場（借金120億円、赤字年間7億円）
美術館（赤字昨年度3億8000万円）
ソレイユの丘（赤字　年間4億9000万円）
は何年も放置したまま
財政難を理由に住民不在で進める公的施設の廃止・縮小
中学校給食は実現せず

**そして、三浦半島のど真ん中に巨大な「毒ガス工場」建設**
子どもたちは主役になれず　女性たちは一生輝けない
住みにくい街「横須賀」人口流失日本一の座は永遠に続く

**環境を守る　最後まで闘う！**

**山口かずひで**

**元 産経新聞記者**
プロフィール
1954年生まれ。池上小、池上中、県立逗子高、成城大卒業。
横須賀市役所を経て、産経新聞記者。退職後、フリージャーナリスト、編集者。専門は、中東アフリカ・イスラム問題、環境問題、安全保障問題。
Eメール：6439pirk@jcom.home.ne.jp
連絡先：090－2750－8737

## 市民満足度を高め、活気を取り戻し誰もが横須賀の魅力を語れるまちへ。

自由民主党公認　わたなべこういち
**渡辺光一**

「自分たちのまちは自分たちの手で守ろう」と積極的、献身的に活動されている皆さんの**「よこすか魂」**こそ、まちづくりの原動力！それに応え、支えていくのが私の責任です。

地域の歴史を知ることで先人の足跡を尊び、
自然環境に触れることで地場の恵みに感謝する。
我まちの特性を再認識し、愛着と誇りを持ち、
横須賀への郷土愛を育てたい！
◆食や歴史、文化・伝統を活かし、全国に発信できる横須賀ブランドの構築
◆産業の創出や就労支援を充実させ、定住人口増加
◆道徳・英語教育を拡充し、想像力豊かな国際人の育成
◆子育て政策の充実をはかり、働きながら子育てしやすい環境づくり

**略歴**
昭和43年1月25日生（47歳）◆浦賀小・浦賀中・大楠高校・国士舘大学政経学部経済学科卒業 ◆広告制作会社入社 ◆神奈川５区選出・衆議院議員さかい学秘書
◆平成23年 横須賀市議会議員選挙初当選　教育福祉常任委員会委員長

## 横須賀の針路を託す！二見 英一！新人 34歳！

公明党公認　新人
**二見英一**（ふたみえいいち）

「ひと」が元気に暮らせる街こそが人口減少対策にもなり、若者が高齢者を支える明るい街へなっていくと思います。
そこで、私が培ってきた海に関する知識や経験を活かし、海の観光を新たな産業の柱として発展させて行き、私たち若い世代が住みたくなる街・横須賀を目指して参ります。

**二見英一のプロフィール**
●1980年4月30日　横須賀市生まれ
●1996年　市立久里浜中学校卒業
●1999年　県立久里浜高校卒業
●2003年　日本大学生物資源科学部海洋生物資源科学科卒業
●2003年（有）協立マリンに入社、船舶整備やボート卸業に従事。在職中、海上保安庁より人命救助表彰を受ける。2014年退社
●日本のアマチュアボートレースの最高峰であるパワーボートレースクラスV250チャンピオン（2011年、2012年）
●日本パワーボート協会会員

**二見英一の目指すもの**
**❶ 観光産業を柱にした街づくり**
**❷ 子育て環境の充実**
小児医療費無料化の更なる充実を目指します！
**❸ 安全・安心なまちづくり**
防災・減災で自然災害に強いまち・横須賀を構築します！

## やりたいことが横須賀にある！

**西郷むねのり**（さいごう）　自民党公認

応援します　衆議院議員　県議会議員　小泉進次郎　牧島功

▶ *まちを元気に！*
●観光を基盤とした地域経済の活性化
●スポーツ振興による活力向上
●英語コミュニケーションの充実による中心市街地の活性化

▶ *子どもを育てる！*
●子どもを安心して預けられる環境の整備（保育園、幼稚園、学童保育など）
●出産や育児不安解消への取り組み
●児童生徒の体力・学力向上の推進

▶ *地域を守る！*
●高齢化の課題解消（買い物難民、ゴミ出し支援等）
●充実した医療体制の確保（地域医療ネットワークの推進）
●市内転居率、空き家率の解消へ向けた取り組み

昭和44年6月10日生　汐入小、浅野中・高、静岡産業大卒、
㈶かながわ廃棄物処理事業団、（株）クレハ環境、県議会議員 牧島功秘書
2011年横須賀市議会議員初当選（議会IT化運営協議会委員長、生活環境常任委員長 等）
横須賀サッカー協会顧問、【明治維新の士 西郷隆盛の実弟 西郷従道の玄孫】

ブログ毎日更新中！　西郷むねのり　検索

## 21世紀 新しい夢の町づくり ステップ6

**伊東まさゆき**（いとう）　自民党

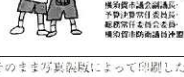
**これからの目標**
議会の改革や福祉施策の拡充をめざし、諸問題に対し誠実に対応していきます。
横須賀市には、諸課題が多くあり、一つ一つ現状を目指して努力をさせて頂きます。

**子供たちが明るく元気に暮らせる横須賀**
小学生児童の医療費が6年生まで無料になります。中学生（義務教育期間）も無料化へ進めていきたいと考えます。また、中学校の給食を進めるべきと考えます。子供たちの各スポーツを通して健康で規律ある子供たちを育てて参ります。

**少子高齢化による人口減少の歯止めになる企画立案**
久里浜港の利用活用を図り、企業を選出していきたいと思います。また、横須賀が新たな企画ができるよう、行政と研究を重ねてまいります。

**医療機関の充実及び、全ての指定管理者のあり方**
横須賀市民病院の受診科目や、運営について新しい方策を考えていきます。また、市内での指定管理者の更なるチェックをしていきます。

**西地域からJR久里浜駅や京急久里浜駅への通勤・通学の路線バスの確立**
交通弱者や西地域の交通困難者の為に、上記のバスを確立したいと考えます。これこそが、東西文化の是正であり、初心を忘れず意見を訴えるよう努力を致します。



**略歴**
伊東雅之　昭和27年6月4日生（62歳）
横須賀市久比里小学校卒業・逗子学院卒業
神奈川県立横須賀高等学校（定時制）卒業

**議会役職（平成26年度）**
横須賀市議会副議長
予算決算特別委員長
総務常任委員会委員
横須賀市防犯協議会理事（任期）

**議会役職歴**
議員長　民生・教育常任委員会・建設常任委員会・決算特別委員会・議会運営委員会・議会制度検討会
副議長　建設常任委員会・特別委員会・議会運営委員会
座長　政務調査研究会
委員　教育財務常任委員会・第2次特区委員会・川崎計画委員会・神奈川県臨海部委員会・労働常任委員会・スポーツ議連・委員外議員で委員会・消防委員会・監査委員
以上在任いたしました。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま原稿版によって印刷したものです。

横須賀市議会議員選挙
平成27年4月26日
執　行
# 選　挙　公　報
横須賀市選挙管理委員会

みなさんと一緒に市政（税金の使い途）をチェックします

## 市民こそ主人公の街づくり

### 安心して子育てのできる街に

・激減する産婦人科医の招へいを進め、各行政管内に「救急医療センター」を拡充します。
・市立保育園の確保・学童保育の充実を図ります。
・障がい児も地域でともに学び、生活できるよう、教育支援の充実をめざします。
・未来を担う子どもたちが、健やかで心豊かに育つ環境づくりに取り組みます。

### 高齢者や障がいのある人に安心を

・多くの高齢者とその家族が待ち望む介護施設の増設を。
・高齢者や家族が安心できる介護制度の改善に努めます。
・保険料の減免措置を拡大させ、公費による介護制度の充実を図ります。
・介護の担い手たるホームヘルパーの増員と待遇改善に努めます。

原発も 原子力空母も いらない！

**やましろ保男 プロフィール**
●1947年／汐入に生まれる●1966年／横須賀市立第二高校卒業●1967年／田浦郵便局入局●1971年／劇団「蒼い群」結成●1974年／日本社会党入党●1996年／新社会党結成に参加●2002年／郵政事業庁退職●2003年・2007年／横須賀市議会議員選挙に立候補●2011年／横須賀市議会議員に初当選
［趣味］演劇（横須賀演劇鑑賞会会員）・釣り［家族］妻（恵子）義母（小川光子）と富士見町に在住

**やましろ保男さんを推せんします。**
横須賀沖縄県人会
相模鉄道労働組合
社会民主党神奈川県連合
新社会党神奈川県本部

無所属
# やましろ保男（やすお）

---

## 地方創生と人口減少対策への対応!!

*今後四年間、次のことに重点的に取り組みます。*

**1 雇用の創出と産業振興**
・横須賀市の特徴である「海」を活用した最先端産業の誘致で働く場所が得られるまちに
・水中ロボット産業によるイノベーション特区でベンチャー企業の育成のまちに

**2 学力向上に**
・横須賀の環境を活かした英語教育の取り組みを強化し特徴ある教育のまちに
・専門教科担任制を実現し総合学力向上を目指すまちに

**3 住環境の整備**
・防災・減災対策で安全で安心な街に
・空き家谷戸対策で住みやすいまちに

**4 少子高齢化社会**
・介護利用者、事業者ともに持続して利用、提供できる住み慣れた地域で暮らし続けられるまちに
・保育所・放課後児童クラブの充実しているまちに

【プロフィール】
■昭和43年9月生まれの46歳
■私立聞東学院中・高等学校を経て、平成3年3月聞東学院大学経済学部卒業
■平成3年4月シャープ（株）入社
■平成19年4月　横須賀市議会議員に初当選
■平成23年4月横須賀市議会議員選挙2期目当選
■横須賀市医師会顧問
■横須賀市資源回収組合顧問
■横須賀市一般廃棄物協同組合顧問
■横須賀市保護司会所属

*明日の夢を実行し　未来の夢を創造し*
*「もっと」輝く・・・・横須賀にします*

# 加藤まさみち（四十六歳）

---

## 一人の声をカタチに！横須賀創生をめざして！

### 実現しました！鈴木まち子12年間の実績

●小児医療費無料化を小学校６年生まで拡充（平成27年10月～）
●保育士・保育所支援センターを開設
●観光産業の育成めざし、観光立市推進条例の制定を推進
●24時間在宅介護定期巡回訪問サービスの推進
●長井・新宿港防波堤の改良工事の整備促進
●産後ケア体制（出産直後の心身のケア）に公費導入が実現（平成27年10月～）
●すかなごっそ、ボートマーケットなど地産地消の拠点整備の推進
●救急医療センターの新築移転（平成町）
●市役所や小学校など全公共施設にAEDを設置
●市民病院利用者のため、松越川に人道橋を設置

**■鈴木まち子のプロフィール**
●昭和28年10月7日広島市生まれ●創価大学文学部社会学科卒
●公明党神奈川県本部女性局長●市議会では、総務常任委員長などを歴任●家族：夫、一女、一男の4人家族

公明党公認
# 鈴木まち子（すずき）

---

## 田辺あきひと【自由民主党公認】

### このまちの未来を、希望あるものに

私が目指すものは「共有する政治」です。
地方議員として、「社会」に「市民」に何ができるのか…。
それは「共に考え」「共に汗をかく」こと。
私の責任は、「正しく聞くこと」伝えること、そして答を出すこと。
「常に市民と共に在ること」なのです。
このことに拘りながら情熱と勇気を持って全力で取り組んでまいります。

**地域経済の活性化**
「首都圏に位置する立地を活かした産業の創出と雇用確保」そして自然豊かな横須賀の「観光資源の活用」、さらに「地産地消」にこだわった新たな食文化の発信で交流人口の拡大を図ります。市街地の再開発は、耐震化を進め、災害に強いまちづくりを考えていきます。

**医療福祉の充実**
医師不足の解消と救急医療・災害医療体制の確立。さらに市民病院の診療科目の充実。特に小児科医師の充足は急務です。また、高齢者が生きがいを持って過ごせる環境づくり、介護施設の充実や訪問診療体制の充実など質の高い医療の提供を図ります。

**環境重視のまちづくり**
将来の世代へ引き継ぐより良い環境づくりが必要です。ゴミの減量化・資源化の推進。さらに、再生可能エネルギー施設への支援等を通じて、地球温暖化対策を推進し自然環境保護を図ります。

**子育て・環境・教育の充実**
小児医療費の拡充、待機児童ゼロ、中学校給食の実現等をめざします。また、小学校就学前から、英語を中心とした教育環境の整備を進め、これからの国際化・情報化社会へ適応する人材の育成を図ります。

略歴
■昭和30年10月11日生（59歳）■市立諏訪小・常葉台中・日大藤沢高校卒業■昭和54年／日本大学経済学部卒業■昭和54年～／株式会社オチアイ入社■平成元年／元神奈川県議　竹内　清秘書■平成7年／神奈川県議　竹内英明秘書■平成19年／横須賀市議会議員選挙初当選（現在2期目）。自民党横須賀市連合支部幹事長。

---

## 三浦半島の中心、横須賀の再生

**すいせんします**
運輸労連神奈川
三浦半島地域連合
全駐労横須賀支部
医療法人財団青山会
一般社団法人横須賀
沖縄文化推進事業所

**プロフィール**
1964年9月7日横須賀生まれ　久里浜在住
鶴久保小学校卒業
馬堀中学校卒業
日体荏原高校卒業
国士舘大学入学後防衛省（旧庁）拡張に伴い退学・就職　その後防衛省（庁）から在日米海軍横須賀基地に入職し、現在に至る(FLCY)
主な役職
久里浜観光協会理事
久里浜町内会役員
吉田雄人後援会
元特別常任幹事長
全駐労横須賀支部
組合員

START **交通一新　横横解放**
観光面はもちろんのこと企業誘致や経済活性化にも必要不可欠な横横道路の休日無料化など、さらなる解放を主張していきます。

② **観光改革KUROFUNE**
滞在施設の整備や久里浜発の海巡り新航路開発など、新しい観光のカタチを提言します。

③ **三浦半島観光圏構想**
横須賀を玄関口とした本格的な三浦半島観光を呼びかけ、観光庁認定「観光圏」をめざします。

④ **企業誘致・雇用創出**
観光産業の活性化では、特に起業・ベンチャー支援や若者・定年退職者の雇用創出を重視します。

GOAL **「選ばれるまち」進化形へ**
観光改革や雇用創出で収入を増やし人口減少に歯止めをかけます。また、子育て支援策として中学校給食を推進します。

観光改革 KUROFUNE

**横須賀基地の安全・雇用対策に積極的に取り組みます**

無所属
# 工藤昭四郎（くどう しょうしろう）

---

## 本石あつしは働きます！明日の横須賀のために！

**ごあいさつ……**
私が生まれ育った街、愛する横須賀市を一層、暮らしやすい街、安心・安全の街にしていきたいと思い、政治の道に進む決心を致しました。
これまで横須賀市役所職員として、生活現場の課題解決に取り組んできた経験を生かし、皆様のために全力で動き、働いてまいります。皆様のご支援を宜しくお願い致します。

**わたしも推薦します**
公明党代表　山口那津男
公明党議代表　古屋範子
公明党議代表　室島真貴子
前山口県会議員　上田勇

**本石あつしは目指します！**
**■子どもを育てやすい街づくり**
小学校6年までの小児医療無料化を更に拡充し、所得制限の撤廃をめざします。
**■横須賀の経済の活性化**
市役所出身の経験を活かし、情報化推進による行政のスリム化と「行政改革プラン」を推進し、まずは税金のムダゼロ！を目指します。また、地産地消拠点を更に整備し市内はもとより市外からの集客も推進します。
**■安全安心な街づくり**
自主防災組織の育成、災害備蓄の強化、海岸沿いの高潮対策への安全確保、急傾斜地の防災工事等を推進します。

**■プロフィール**
●昭和40年3月　横須賀市生まれ（50歳）●市立夏島小学校、市立追浜中学校、県立逗子高校卒業●昭和63年3月　創価大学法学部卒業●昭和63年4月　横須賀市役所入庁（平成26年11月まで勤続26年）●家族：妻と2男1女、母の6人家族

公明党公認
# 本石あつし（もといし）　新人

---

# Power of Yokosuka

*自助・共助・公助による自立した市民のための街づくりの推進*

### 青木秀介 4期目のビジョン

**活力・魅力ある商店街の創造！**　**観光立市推進条例を確実に実行！**
**子ども達に生きてゆく力を！**　**思いやりのある高齢社会を！**
**人口減少・流出に歯止めを！**　**伝統・文化を次の世代に！**

**青木秀介のプロフィール**

保守本流

| | |
|---|---|
| 昭和36年 | 横須賀に生まれる |
| 昭和42年 | 三笠幼稚園卒業 |
| 昭和49年 | 野比小学校卒業 |
| 昭和54年 | 鎌倉学園 中・高等学校卒業 |
| 昭和59年 | 東京経済大学経営学部卒業 |
| 平成 9年 | 株式会社富士工務社 |
| 平成15年 | 横須賀市議会議員 初当選 |
| 平成19年 | 監査委員 |
| 平成23年 | ソニー生命保険株式会社 退社 |
| 平成25年 | 神奈川県内広域企業団議会議員 |
| | 横須賀市市政功労者 |
| 現在 | 横須賀市議会議員（3期） |
| | 横須賀民謡会及会 副会長 |
| | 横須賀市野球連盟 副会長 |
| | 横須賀市生涯野球連盟 副会長 |
| | 横須賀市医師会 推薦 |
| | 横須賀市歯科医師会 推薦 |
| | 横須賀市獣医師会 顧問 |
| | 横須賀市動物愛護協会 顧問 |
| | 横須賀三浦理容協会 顧問 |
| | 神奈川県宅地建物取引業協会横須賀支部 顧問 |
| | 横須賀カナリアクラブ 顧問 |
| | 横須賀市ライフル射撃協会 顧問 |
| | 少林寺拳法横須賀支部 顧問 |
| | 緑ヶ丘高等学校 新体操部後援会 顧問 |
| | 横須賀バウンドテニス協会 顧問 |
| | 横須賀中央ホテル旅館組合 顧問 |
| | 社会福祉法人 共楽荘 評議員 |
| | 横須賀東洋柔道関好会 会員 |
| | 横須賀青年会議所 シニアクラブ会員 |
| | 金津会会員 |

自民党公認
# 青木秀介（しゅうすけ）

---

# 絆を、活力に。

### 人が人を支え合うまちに

▼便利さだけを追求する無縁社会よりも支え合う「絆」のある地域社会こそ、真の豊かさはあると信じます。絆こそ、活力です。
▼横須賀に熱い思い、強い責任感をお持ちの「あなた」と、横須賀づくりに、これからも心を合わせ、力を合わせて努力することをお約束します。

**横須賀を大切にしたい**
**あなたと一緒に**
①いじめや児童虐待などから子どもを守り、健全な環境づくりを――。
②交差点の歩車道分離など、子どもや高齢者が安心して歩行できる道路整備の充実を――。
③働く場の確保のため、企業誘致や商工業の場の活性化施策の充実を――。

**プロフィール**
○昭和18年12月　横須賀市に生まれる
○市立池上中学校
○市立公郷小学校
○県立横須賀高校
○上智大学法学部卒業

（職歴）
横須賀市役所の
○市長室広報課長
○企画調整部次長
○保健福祉部次長
○笠間行政センター所長
○経済部長を歴任
○市議会議員

# いとう順一（無所属）

---



この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

横須賀市議会議員選挙
平成27年4月26日 執行
# 選挙公報
横須賀市選挙管理委員会

## つねに ちいきを だいじにします！

**一番身近な政治家として、市民目線で誠実に働きます！**

公明党 公認
# 土田ひろのぶ（48歳）

市民に一番身近な議員として、2期8年間、市民相談を大事に活動し、様々な提案を実現させて頂きました。これからも真面目に誠実に皆様にお役にたてる議員を目指し、全力で頑張ってまいります。

**めざします**
- 災害に強い安全・安心なまちに！
- 人に優しく、元気になるまちに！
- 子育てしやすいまちに！
- 人が輝く文化・教育のまちに！

**実現しました！**

〈子育て・教育〉
- 小児医療費の無料化を小学6年生まで拡充
- 全市立小中学校にエアコンを設置

〈地域経済の活性化〉
- 観光立市推進条例の制定
- 地産地消の拠点整備

〈安全・安心〉
- 市内全防犯灯のLED化を推進
- 空き家適正化管理条例の制定

〈医療・福祉〉
- 救急医療センターの新築移転
- 24時間定期巡回・随時対応型訪問サービスの導入

■プロフィール ●横須賀市議会議員（2期）●昭和42年1月2日生まれ●市立北下浦小学校、市立野比中学校、県立横須賀大津高校卒業●湘南工科大学工学部卒業●H3年 関東自動車工業(株)入社、H18年退社●家族：妻、1男3女●現在、教育福祉常任委員会委員

▶土田ひろのぶホームページ／www.komei.or.jp/km/t-hironobu◀

---

一人ひとりが花開く横須賀へ

## 暮らし 福祉 平和 一生懸命！

日本共産党
# 大村洋子（おおむらようこ）

「海外で戦争する国づくり」が急ピッチで進められています。自衛隊員の命を奪いかねない安倍政権の暴走をいま止めなければなりません。私は若者の命を守るため全力を尽くします。

アベノミクスで暮らしは良くなりません。「やりくりが大変」「電気も ガスも止められた」「国保料が払えない」「病院にも行けない」悲鳴が溢れています。私は暮らしを支える市政実現に全力を尽くします。

みなさんと一緒に中学校給食を実現させるまで頑張り抜きます。

**「海外で戦争する国No!」の一票を**
日本共産党の大村洋子に託して下さい。

**市民のみなさんとご一緒に進める**
**大村洋子のお約束**
- ★子育て三点セットの実現を
  - ①中学校完全給食の実現へ。
  - ②小児医療費無料化を中学卒まで。
  - ③学童保育の保護者負担を軽減。
- ★低所得者の料金を引き下げるなど、高すぎる国保・介護保険料を是正させます
- ★地域振興を最優先で、中小業者の仕事を増やします
- ★高齢者・障がい者がいきいき暮らせる街をめざします
- ★市の「施設削減計画」は見直しをさせます
- ★公共料金の値上げにストップをかけます

64年生まれ、50歳。市議2期。小学校ＰＴＡ会長など歴任。電源機器工員、水道検針員。党地区市民生活相談室員。溝賀在住。家族は夫と息子、カメとモルモット2匹。趣味は読書、映画、旅行、釣り。ブログ「一人ひとりが花開く」一検索

---

市政に新鮮力

## 若さと実行力で

日本共産党
# 井坂なおし（39歳）

横須賀には、先人達が残してくれた世界に誇れる歴史、自然、遺産がたくさんあります。貴重なこれらを後世に残したい。

わかりにくい市政の状況を丁寧に伝え、みんなが安心できる街づくりをすすめ、市民の暮らしを守るため全力をつくします。ご支援をよろしくお願いいたします。

**井坂なおしのお約束**
- ●子育て三点セットの実現
  - ①中学校完全給食の実現へ。
  - ②小児医療費無料化を中学卒まで。
  - ③学童保育の保護者負担を軽減。
- ●高すぎる国保・介護保険料の是正
- ●中小業者の仕事を増やします
- ●高齢者がいきいき暮らせる街に
- ●市の「施設削減計画」は見直しを
- ●公共料金の値上げにストップを
- ●原子力空母の安全対策強化と配備撤回へ
- ●防災対策の総点検、環境・エコ対策の推進

**「海外で戦争する国No!」の一票を**
日本共産党の井坂なおしに託して下さい。

**市民の願い、一直線**

略歴 ●1975年千葉県君津市生まれ。県立君津商高卒業 ●伝統産業に憧れ鍛金、東京で寺社・家屋などの瓦職人として働く ●2014年横須賀市議団事務局長 ●家族は妻と義母。住所：長沢4-8-7

---

住んで良かった街 よこすか
住みたくなる街 よこすかを――めざして

# 松岡かずゆき
自民党公認

- 市民が安全安心に暮らせる街づくりに取り組みます
- お年寄りや障害をもつ人たちが安心して暮らせる街づくりを目指します
- 地域経済の活性化に取り組みます
- 地域の連携による青少年の健全育成に努めます
- 農水産業の振興に努めます

■推薦者
- 衆議院議員 小泉進次郎
- 神奈川県議会議員 竹内 英明
- よこすか葉山農協組合長 三ツ堀清巳
- 長井町漁協組合長 太田 譲
- 横須賀市大楠漁協組合長 福本 憲治
- 県不動産政治連盟会長 坂本 久
- 神奈川行政書士政治連盟 山下 政行
- ながいクリニック院長 小川 伸郎

■経歴
横須賀市消防団第33分団副分団長
市立長井小学校 PTA 会長／市立長井中学校 PTA 会長
長井熊野神社氏子総代／横須賀青年八日会副会長
横須賀法人会長井支部副支部長／横須賀少年補導員
県宅建協会横三支部監事／長井地区消防協力会会長

---

## よこすかは「しげ」にまかせろ！

**横須賀改革を、前へ。** 子育て世代が住みたくなる、魅力ある街づくりを。

生粋のスカっ子 生まれも育ちもずっとヨコスカ！ 49歳 勢い盛り！

次世代の党
# 佐藤しげゆき（さとう）

**●中学校での完全給食実施**
―地産地消で「横須賀のおいしい給食日本一」を目指そう―

**●中学生までの医療費無料**
―健康で元気な子供をより良く育てやすい環境を―

**●犬・猫の殺処分完全ゼロ**
―ワンちゃん・ネコちゃんの命も人間と同じ、たいせつな命―

**●議員報酬・議員定数の大幅な削減**
―まずは議員自ら率先して身を削る、思い切った改革を―

「しげ」が変える、チャレンジ！ 横須賀改革。

私は、皆の笑顔を守り、日本と世界の平和に貢献するために活躍する。自衛隊員の皆様とそのご家族がより住みやすい環境の実現を目指します。

SNSで最新情報発信中！ Shigeyuki.Sato0920 @ShigeyukiSato

推せん ふたりの「しげ」が共に改革を進めます。
参議院議員 元神奈川県知事 松沢しげふみ
元東京都知事 石原慎太郎 内閣特別顧問 元国務大臣 堺屋太一

詳しくはWebをご覧下さい。佐藤しげゆき 検索 sato-shigeyuki.jp

経歴 1965(昭和40)年9月20日 市内金沢東町生まれ・鴨居育ち 市立小原台小学校、市立鴨居中学校、県立三崎水産高校卒 現在、次世代の党 横須賀市議会第2支部長、横須賀防衛協会 理事、(公社) 神奈川県隊友会横須賀支部 特別会員 地域主権型道州制国民協議会 横須賀支部長、電気通信工事会社 役員 他在職 市内浦上台在住

---

## 市政「見える化」宣言！

# 小林のぶゆき
無所属 39歳

**市政を市民の手に。二期目の挑戦。**

これまで、見えなくてわかりにくかった横須賀市政。そこで四年前、「市政を徹底リポートします」と約束して市議会議員に当選。チランを30万部以上お配りしながら「見える・わかる・変わる」を進めてきました。たとえば、

**税金のムダを「見える化」**
役所の電気使用量を徹底調査し、入れ入れの切替えを提案。年間約4500万円の削減へ。

**市民ニーズを「見える化」**
中学校給食、全国82%のなか0%の横須賀。独自にアンケートを実施し、9割の市民が賛成と明らかに。役所も、給食ニーズに応えると回答する。

**行政の独善を「見える化」**
ハコモノ行政のツケで施設過剰の横須賀。ところが、市民に相談もせず行政が勝手に老人センター小学校9校・コミセン等のリストラを決定。この問題を街角プレゼンで訴え続ける。

[略歴] 野比在住。九七五年福島県生。筑波大学人文学専。九七年日本ソフトに勤務。地域情報誌や環境ビジネスに携わる中、地域の疲弊と日本の将来を憂い、政治を志す。政策秘書資格合格後、国会議員秘書を経て、二〇一一年に市議初当選。「市民の声を聞く会」がコンテスト大賞で受賞するなど、市民の願いをカタチにする政策マンとして活躍中。

---

## シニア・パワーで変えよう !! 横須賀

# 山田ひろし
無所属

私は「よこすか」で生まれ育ちました。そんなまち「よこすか」が好きです。
「住んでよかった」「住んでみたい」まちを目指して活動します。

**☆ 中長期ビジョンで地方創生案を提案します**
- ・トライアングル構想としてメディカルヘルスケアセンター、教育学園都市、新科学工業団地を提案します。

**☆ シニア目線で考えます**
- ・高齢者医療の充実・向上を目指します ・元気な高齢者の地域参加を図ります。
- ・子ども、孫の子育て、教育問題を考え、環境改善を提案します。
- ・私は家族に障がい者を抱えております。障がいを持つ人たちが健常者と対等な生活が出来る環境を作ることを図ります。

★ 私はカンボジアでのNGO活動を通して多くの子どもの笑顔に触れました。
この横須賀においても、子どもの笑顔が続くよう明るい未来を創造します。

プロフィール
- ◆1945年4月7日 横須賀市汐入町に生まれる（70歳）
- ◆馬堀小・馬堀中学を卒業 ◆横須賀工業高校電気科を卒業
- ◆東芝に入社 ◆東芝ライテック(株)で定年退職
- ◆法務大臣任命の保護司(2007年～現在)

主な経歴
- ■大津小・中学、逗子高PTA会長 ■市青少年相談員・指導員
- ■大津町二丁目町内会長 ■大津諏訪神社・氏子世話人

---

## よこすか創生はまかせろ！

http://abe-toshihiro.com

**青少年の健全育成！**
「学力向上」「スポーツ推進」「いじめ防止」に取り組み、横須賀を愛する「すかっ子」を育みます。

**市民サービスの充実！**
「市民相談の拡充」「災害時相談センターの設置」「認知症対策の深化」に取り組み、不安や悩みを解消できる体制を整えます。

**地元企業の育成・支援！**
「産・学・公・民・金の連携」「多様な入札・契約方式の導入・活用」で地元企業の発展、雇用の拡大につなげます。

# あべ敏博（としひろ）

（プロフィール）
47歳、無所属、一男一女の父 趣味：スポーツ観戦
主な活動：行政書士会横須賀・三浦支部 副支部長
神奈川行政書士政治連盟 幹事
コスモス成年後見サポートセンター 会員
横須賀サッカー協会 監事
横須賀学院同窓会 事務局長
横須賀大津高校同窓会たちばな会 副会長
大矢部青年会 代表

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

横須賀市議会議員選挙
平成27年4月26日 執行
# 選挙公報
横須賀市選挙管理委員会

## 弱者の声に応える政治を行います。

**経済** 地元の資源を活用して必ず復活させます。

**医療** 子どもから高齢者まで安心医療を行います。

**災害対策** 防災及び災害対策の拡充を行います。

## いわまつ久美子

---

## 議員の仕事とは何だろう。

市民から地域の問題や要望を聞き、
これらを解決へと導くように、
二元代表制として市役所の活動をチェックする。
さらに大事なことは、
街の将来を見据えた政策を練り実現すること
夢のある街作りを行政と共に考え実現すること
議員として皆さんの声を聞き仕事をします。

**プロフィール**

- ■昭和34年9月19日生（55歳）
- ■昭和53年／神奈川県立三崎高等学校卒業
- ■昭和55年／東京誠心調理師専門学校卒業
- ■昭和57年／米海軍横須賀基地勤務／横須賀基地司令部民事部長／在日米海軍司令官付民事補佐官など歴任
- ■平成14年／株式会社ヴィクトリー代表取締役（デイサービス・グループホーム運営）
- ■平成22年／株式会社ヴィクトリーアイ代表取締役
- ■平成23年／横須賀市議会議員選挙　初当選
- ■平成25年／教育福祉常任委員会委員長

横須賀商工会議所 監事、横須賀商工会議所 議員
三浦一族プロジェクト推進 委員、横須賀ロータリークラブ 会員
横須賀防衛協会 会員、防衛大学校協力会 会員

## ありがとう
### が当たり前の街にしよう！

現在の横須賀市には、人口減少、企業減少、経済の低迷による減収における財政難、医療費、介護保険費、生活保護費などの社会保障費の増大、地域経済の活性化など、多くの問題が山積みです。
しかし、これは全国的な問題であり多くの地方自治体が直面しています。
横須賀を再生するには、優先順位をつけて問題の解決を早急に行う必要があると思います。
私はこの４年間、他がマネのできない横須賀の特性を生かした事業を行うべきと提案し、そして**横須賀ドル旗、英語教育の充実（ベース内の大学へ、市民の入学）**などが実現しました。
今後も横須賀の特性を生かした事業の実施、特色のある街づくり、特に有望な人材を育てる教育の充実、街の賑わいをとりもどす地域の再開発など、多くの皆さんと**「ありがとう」**と言い合える街づくりを実現するために、情熱と行動でがんばります。

【自由民主党公認】
## 大野忠之
おおのただゆき

---

## 未来へ前進！ふるさと・横須賀のために

**議員活動8年間の実績を土台として、自衛隊勤務三十有余年の知識と経験を生かし、より良い横須賀の街づくりを目指します。**

○安全・安心な街づくり
①行政と防災関係機関の連携強化
②防災諸施策の推進（震災、津波、風水害、国民保護）
③地域防災態勢の確立

○防衛基盤の安定
・横須賀は安全保障の最前線
・自衛隊及び米軍との共存共栄

○よこすか創生
①ストップ人口減少
・経済の活性化　・子育て支援
・就労支援
②高齢者に優しい「よこすか」
③子孫にツケを残さない行財政改革
④議会改革＝適正な議員定数

○誇れる横須賀
①横須賀の歴史・伝統を正しく評価した街づくり・発展
②郷土愛と道徳心を育成する教育改革

**経歴**
昭和二十五年生まれ　夏島小、追浜中、県立横須賀高校卒業
昭和四十八年　防衛大卒業　以後海上自衛隊勤務
平成十八年　海上自衛隊定年退官　潜水艦艦長、潜水隊群司令等
平成十九年～二十七年　横須賀市議会議員
平成二十三年　横須賀市議会副議長
現在　横須賀海洋少年団　顧問　横須賀水交会　幹事
隊友会横須賀支部　相談役　横須賀青友会　相談役

自衛隊OB　自民党公認
## 木下けんじ

---

かやまじゅん平と皆さんで描く〈政策の一部〉
## ヨコスカミライプロジェクト

**起こすか！よこすか！**

これまでの４年間「批判よりも提案を」「議論だけでなく実行を」をモットーに活動してきました。横須賀のさらなる活性化に向けて、引き続きみんなで力を合わせたまちづくりができるよう取り組んでいきます！
一人一人が行動を起こし、新しい風を起こし、まちおこしをしていきましょう！

**世界一の起業家先進都市YOKOSUKAへ！**
働く場を創出するために、既存企業との連携に加え、起業家やベンチャー企業が横須賀から次々と生まれる仕組みを構築します！

**農・海産物の美味しさを広げる地産地消！**
横須賀ブランドを発信し、地産地消を掲げる事業者・店舗への集客力を高めます！
地元食材を販売するマーケットを応援！学校給食に地元食材を使用し食育推進します。

**横須賀の自然（海・山）を活かす！**
海ではシーカヤックやヨット、ウインドサーフィンなど、山ではターザンロープやキャンプなど、ルールを守り自然の中でおもいっきり遊び・学べる環境をつくっていきます！

**地域の公園は地域のみんなでつくる！**
地域の公園は地域の皆さんでつくる「コミュニティデザイン」を推進します。
住民参加で、桜の植樹や、遊具設置などができる、地域主体のまちづくりをサポートします。

**運動×地域医療で健康増進！**
生涯スポーツの推進や体操を町内会や老人クラブなど様々な場所で行っていきます。加えて健診率を向上させる取り組みなど、予防医学の観点から生涯現役で過ごせるまちをめざします。

**より身近な存在へ、「議会改革」を推進！**
議会だよりの年4回発行や定期的な議会報告会を充実させ、議会と市民の皆さんとの距離を縮めます。引き続き議員定数の削減（41→37人）に取り組みます！

◇詳しくはホームページをご覧ください。▶▶▶ かやまじゅん平 検索

無所属
## かやまじゅん平
30歳

---

## 子どもたちの子どもたちへ　誇れる横須賀を！

今、日本の社会は大きく変わろうとしています。
団塊の世代が75歳以上になる2025年まであと10年。
超高齢社会と人口減少社会はもう目の前に迫っています。
このまま何もしない手をこまねいているわけにはいきません。
私はこれらの課題に果敢に向き合い、長年培ってきた経験を生かし市民発の政策提言を続けていく決意を新たにしました。
それは何より誇れる横須賀を子どもたちの子どもたちへ渡すため。
私はこれまで住民同士の助け合い組織の立ち上げや放課後の子どもたちの居場所づくりに奔走してきましたが、次の目標はそれらの点と点を結んで太い線にしていくこと。
誰でもが集える場を作り、地域力を高めてさらに安心できる地域づくりを進めることです。
そのために限られた市の予算を必要な政策に配分できるよう私は数少ない女性議員としてこれからも市民本位を貫きます。

矢島まち子

**矢島まち子**
○1949年　東京都生まれ○1972年　東京学芸大学教育学部英語科卒業
○1976年　結婚を機に横須賀市民となる○議会では総務常任委員長、神奈川県後期高齢者医療広域連合議員、議会運営委員会委員長等を歴任
横須賀市議会史上女性初の副議長を務める他に
○港開たかとり福祉村監査、自治体学会議員研究ネットワーク代表幹事等

無所属／本物市民派
## 矢島まち子

---

**横須賀の未来に夢を/少子高齢化社会を支えるための提案！**

**葉山なおし基本スタイル/提案実現型の議員活動を実行します！**

- ビジョン（未来像）→ 魅力ある街づくり
- ポリシー（政策）→ 4つの提案
  - 市民人口の増加促進に努めます。
  - 子育て支援・教育環境を改善します。
  - 市民による市民のための街づくりに努めます。
  - 高齢者が元気に安心して暮らせる街づくりを目指します。
- アクション（行動）→ 有言実行

［略歴］
1978年3月/横須賀市立工業高校卒業　現在/関東学院大学燦葉会（OB会）地域担当幹事
1982年3月/関東学院大学工学部卒業　/関東学院大学燦葉会教職員OB会副会長
1986年4月/私立三浦学苑高校教職に就く

## 葉山なおし
無所属　55歳



この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのままの表現によって印刷したものです。